

# 鮎

TAKUSUI  
3

2006年 March

No.593

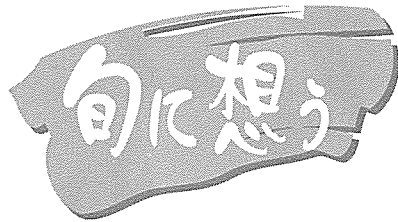


**News** JF江井ヶ島とJF魚住が合併仮契約調印

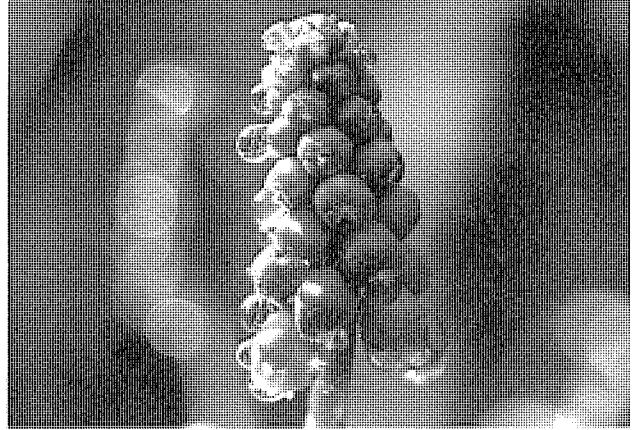
ウチの漁協! JF家島

# CONTENTS

- 2 旬に想う  
草か木か  
表紙の言葉
- 3 NEWS  
JF江井ヶ島とJF魚住が合併仮契約調印
- 4 REPORT  
第9回「山田記念賞」表彰式・祝賀会開催
- 5 TOPICS  
「あかいかシンポジウム」が開催されました!
- 6 兵庫JCC通信
- 7 行事予定  
平成18年度  
兵庫県漁村子弟育英生募集
- 8 ウチの漁協  
JF家島



写真と文 遊方子



## 草か木か

◆ムスカリの鮮やかな青色の花に、雨の滴が光っている。ムスカリはユリ科の多年草である。草と木の違いは、「木」は地上部が冬も生存し、繰り返し開花して実を結び、毎年組織が肥大成長する。一方《草》は、地上部の生存期間が短く、殆どは一年以内で開花・結実して枯れる。これが一般的な相違点であるけれど、地下茎が一年以上生存して地表に冬芽があつたり、茎が木質化しても肥大成長しないものは、草なのか木なのかと迷つて仕舞う。凶鑑でも多年草としたり、低木や亜低木と表示したりする。山麓に多いヤブコウジは《亜低木》、実の美しいセンリョウや柏餅に使うサルトリイバラは《低木》となる。クサボケやクサイチゴなどクサと名のついた木があつたり、フッキソウという茎が草質の小低木もある。これらは草と木の境界線上の植物といえる。

◆独活(ウド)は若茎を食べるウコギ科の《草》で、栽培されている野菜の仲間でもある。山取りのものが、栽培品より香りや味がやや優れている。「独活の太木」という諺は、芯が腐つて空(ウロ)となった木で「ウロの太木」というのが正しいが、いつしかウドに移行して仕舞ったという。確かに独活は背丈程に成長して樹木の様相をみせるが、柱にはなれない草である。ゴボウを掘り上げ《精進揚げ》にして、香りと歯切れを楽しんだが、ゴボウは日本人しか食べない野菜だという。普通、皮を剥いて酢水に晒して使うが、旨みはこの皮にあるから、よく洗って皮のまま使う方が賢明だとテレビ番組で知った。第二次大戦中、米兵捕虜にゴボウを食べさせ、終戦後の戦犯裁判で「木の根を食わせた」と、捕虜収容所の責任者

## 表紙の言葉



写真提供: JF信濃連 吉野生壯氏

### ～ 河 豚 ～

フグを漢字で書くとなぜか「河の豚」。一説には中国では海より河に生息するフグが親しまれその姿がまるまるとした豚に似ていることと、釣り上げた時の音が豚の鳴き声に似ていることから「河豚」と言うようになったそうです。

ちなみに「海豚」はイルカです。

兵庫県漁業信用基金協会

が有罪になった。食習慣の違いから起きた話である。ゴボウはキク科の一・二年草本植物の作物である。

◆明治の教科書に「竹ハ木ナリヤ、草ナリヤ」と論争する話が出ていたという。幹が中空で節がある木は無いから草だといひ、一年で枯れないから木だと反論する。結論として、草か木か定め難いとしている。竹は滅多に開花しない。モウソウチクでは六十年とか百二十年というが、花が咲くと枯れるそうだから、草なのかも知れない。どちらにしてもタケの成長の速さは他に類が無い。マダケで一日1m21cmという記録には驚かされる。竹に雪が積もると、ある程度まではプルツと身震いして跳ね上げ、柳と同じく折れることは滅多にない。大雪に会つて地に伏せた姿は「辛抱強い」譬えに使われたりする。変わった植物だ。

◆野菜と果物の関係も迷わされる。植物学では、果物とは樹木になるもので《木本作物》といひ、野菜は一年毎に種子を蒔いたり苗を植える《草本作物》と明解に分類している。しかし、毎年苗を植える《草本作物》としてなく果物として食べる所からきており、イチゴも毎年苗から育てる多年草野菜で、世界食糧農業機構は果物として扱わないが、青果市場は《果物》としている。メロンやスイカと同じ理由からという。沖縄や奄美で栽培されるパイヤは、若い果実を野菜として利用し、茎は木質化せずナイフで切り倒せる。巨大な草本植物といえよう。

## JF江井ヶ島とJF魚住が合併仮契約調印

去る平成18年2月14日(火) 11時00分より明石市グリーンヒルホテル明石において、JF江井ヶ島とJF魚住の合併仮契約調印式が盛大に執り行われました。

JF江井ヶ島橋組合長より、両漁協の漁業組合員も高齢化が進んでおり、合併により組織強化を図るしかない」と判断しこの合併に踏み切った。今回



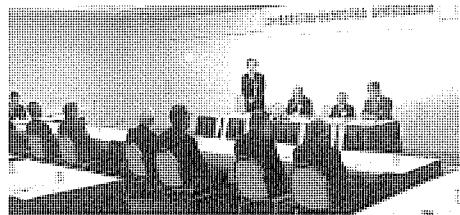
の合併が、「JFグループ兵庫組織強化構想」の実現の一助となっていくことを期待する旨主催者挨拶が行なわれ、明石市より合併までの経過報告、JF兵庫漁連より合併仮契約書朗読の後、JF江井ヶ島、JF魚住の各役員並びに県、市行政関係者ほか多くの来賓が見守る中、JF江井ヶ島橋組合長、JF魚住竹本組合長並びにJF兵庫漁連丸一会長、明石市岸本産業振興部長両立会人により、合併仮契約書に調印が行われました。



調印式の後、J

F兵庫漁連丸一会長より、自分の組合が一番思い出があり、先祖が築き上げてくれた歴史伝統があると自負しております。その万感の思いが走馬灯のようにかけめぐっております。一つの歴史が一步を踏み出したわけですが、今、兵庫県漁連も「県下一漁協構想」として組織強化に取り組んでおります。漁師であってよかつたなという思いが組織全体にいきわたる体制を目指しております。本地区のこれからの発展を心よりご祈念申し上げる旨、祝辞が述べられました。

引き続き明石市岸本産業振興部長より、江井ヶ島の港は、古くは奈良時代に赤根川の河口に築造され、その後平安時代に入り、「魚住の泊」として



呼ばれ、内海航路の重要な寄航地であった。一方、魚住漁協は港の背後に県の文化財に指定された「住吉神社」があり、緑豊かな環境に恵まれており、歴史・文化に関わりの深い両漁協が合併されることとなりました。この合併組合の経営の基本方針として、経営基盤の強化を図ることはもとより、漁業生産の向上と魚価の安定を図ることを掲げられていることは、健全な漁協経営の確立と、将来の明石の漁業発展のため、大いに期待する旨祝辞が述べられ、調印式は無事終了いたしました。



# 第9回「山田記念賞」表彰式・祝賀会開催

財団法人兵庫県水産振興基金

2006年  
2月8日(水)

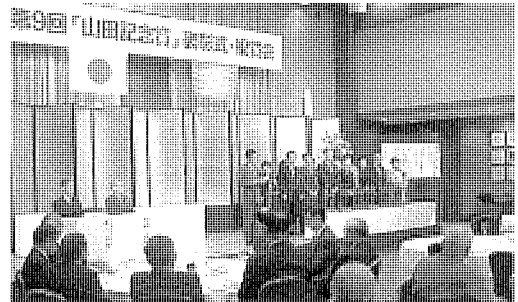


第9回「山田記念賞」表彰式並びに祝賀会が、2月8日に神戸ポートピアホテルで、県下各地から多数の組合長・系統関係者の参加のもと盛大に開催されました。

各受賞者には「天与」と名付けられた漁業者立像(ブロンズ像)が贈呈されました。

丸一芳訓副理事長(兵庫県漁連会長)の挨拶の後、兵庫県からは齋藤副知事が祝辞を頂きました。また、系統代表として吉野生壯信漁連会長の祝辞を述べられ、さらに、受賞者を代表して、淡路町漁協の東根壽筆頭理事から、これからも本県水産業の発展のために努力したいという力強い謝辞がありました。

表彰式終了後、本年度漁連が設立した大輪田塾と塾生の紹介が行われました。



引き続き催された祝賀会では、受賞者を讃える出席者の談笑で、会場が賑やかな雰囲気になりました。

この賞は、「兵庫県水産賞」受賞者並びに顕著な活躍をされた方々に贈られるもので、個人6名と1団体が受賞しました。

## 「山田記念賞」受賞者

- ▽平成16年度兵庫県水産賞受賞者」
  - ▽赤穂市漁業協同組合副組合長理事 小山 壽一 氏
  - ▽仮屋漁業協同組合副組合長理事 岡田 光司 氏
  - ▽柴山港漁業協同組合元副組合長理事 小西 愷信 氏
  - ▽平成17年度兵庫県水産賞受賞者」
  - ▽明石浦漁業協同組合副組合長理事 井上 周三 氏
  - ▽淡路町漁業協同組合筆頭理事 東根 壽 氏
  - ▽津居山港漁業協同組合代表監事 松本 寛二 氏
- 漁業協同組合青壮年部活動または女性部活動に係る全国漁村活動青年女性漁業者交流大会において優秀な成績を取られた団体
- 神戸市漁業協同組合女性部

## 「丸一副理事長あいさつ要旨」

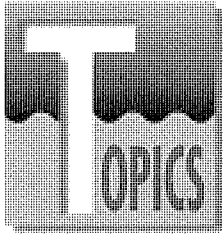
受賞者の皆様おめでとうございます。また、61組合の組合長の「出席を賜ったことを感謝申しあげます。」

受賞者の皆様、緊張されているようですが、苦しかったこと、楽しかったことを思い出しながら、「漁師に生まれてよかった」と感じて頂ければと、主催者としてそう思います。

組織にもいろいろありますが、「漁業有情」、我が水産界には情けがあり、「同じ仲間やないか」、これが山田岸松氏が百世の安堵を願って設立されたこの財団のあるべき姿であると感じています。本日は、歴史・伝統の継承ができたこととでしよう。

また、水産業界として人材育成に取り組んでおり、この席には大輪田塾の塾生も出席しています。これからも水産業の発展を皆様とともに構築していきたいと思っております。





# 「あかいかシンポジウム」が 開催されました!

本県の但馬地域を中心とした山陰地方で全国でも有数の水揚げがあり、その巨体でもおなじみのあかいか(ソデイカ)。近年では流通も全国規模となり、多くの人々に親しまれているイカですが、生態についてはこれまで余りよく知られていませんでした。

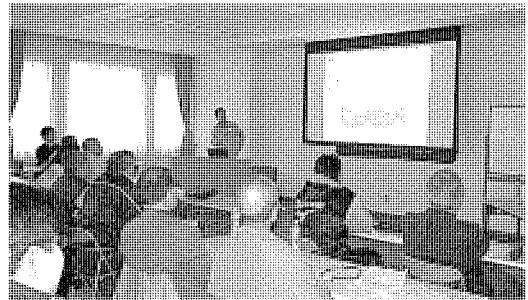
この謎の多い「あかいか」についての研究成果発表会「赤いかシンポジウム」が二月三日に鳥取市で開催されました(主催：兵庫県但馬水産技術センター、鳥取県栽培漁業センター、共催：県漁連但馬支所、但馬沿岸漁業組合連合会、但馬西部沿岸一本釣協議会ほか鳥取県の漁業者団体)。当日はあいにく吹雪の中での開催となりましたが、会場は両県から集まった漁業者を中心に総勢百二十名の大入りとなりました。

シンポジウムでは、兵庫県但馬水産技術センターと鳥取県栽培漁業センターの研究員のほか、近畿大学の光永靖講師、九州大学の広瀬直毅助教授の四人からそれぞれ報告がありました。概要は次のとおりです。

## 一. ソデイカ(あかいか)とは?漁業に関連する生物情報の紹介

(発表者：兵庫県但馬水産技術センター 宮原一隆 主任研究員)

あかいかの分布、寿命、成長、成熟、産卵、初期生活史、来遊、漁場関係などについて、例えば、寿命は一年だが成長が速く、最大二十kgにもなることなどが報告されました。また、漁模様の予測方法や合理的漁獲の可能性についての将来展望についても説明がありました。



## 二. 標識放流調査で分かったソデイカの回遊生態

(発表者 鳥取県栽培漁業センター 太田太郎 研究員)

兵庫・鳥取の漁業者との共同調査として実施されてきた五年間の標識放流の結果が報告されました。あかいかは、全体として東方向に移動すること、再捕率が非常に高く、漁獲圧が大きいと推定されることなどが説明されました。

## 三. ソデイカの遊泳水深・経験水温・擬似餌(トンボ)の水中での動き

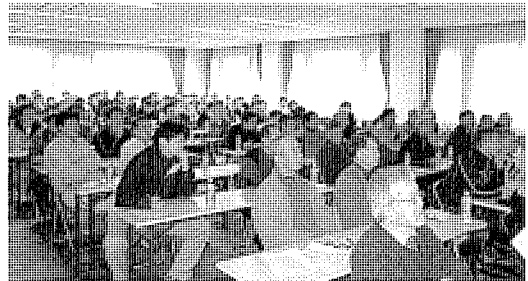
(発表者 近畿大学農学部 光永靖 講師)

あかいかに発信機や記録計を取り付けてその行動を追いつける調査(バイオテレメトリー調査)の結果から、あかいかが毎日規則正しく遊泳水深帯を変えること(昼は五十～百五十m、夜は0～二十五m深)などが報告されました。また、最新のセンサーを埋め込んだ「トンボ」を使った試験操業により、水中でイカがどのように誘われているのか調べる方法についても説明がありました。

## 四. ソデイカ come 来遊や漁況の予測

(発表者 九州大学応用力学研究所 広瀬直毅 助教授・水産大学校 鬼塚剛 助手)

水温や海流をはじめ、クラゲや流出重油の漂流などの現況や将来の状態を説明するため開発された数値計算(コンピューターシミュレーション)と、あかいかへの応用について報告がありました。あかいかの稚仔が対馬海峡から山陰沖に来遊するモデルの動きや、年々の漁場環境との対応など興味深い計算結果が示されました。



このシンポジウムは、兵庫・鳥取の両センターと国や大学の研究機関とのプロジェクトによる共同研究の成果を報告する場として開催されたもので、来年度は兵庫県香美町で開催されます。漁業の現場で活用されるような新しい技術の開発や資源の有効利用につながる研究成果の発表が期待されます。

## 県内のJA営農指導員が 農業基礎技術を研修、栽培技術など学ぶ

JA兵庫中央会は、1月11日～13日、23日～25日の延べ6日間、JA営農指導員基礎技術研修会を兵庫県立農林水産技術総合センターなどで開催し、8JAから27名の営農指導員が参加した。

組合員農家の営農指導への多様な要望に対応できるように、担当者が栽培知識や生産技術などを習得するため、実習も交えて研修を行った。

研修1日目、参加者はJAあわじ島営農部長・盛野元氏から、「営農指導員は農家の営農の力になることが基本であり、そのためにも人脈を生かした対応が重要になる」などの体験談を聞いて、現場の厳しさとやりがいについて認識を新たにした。

2日目以降は、県立農林水産技術総合センターの専門技術員や主任研究員から水稻・麦・大豆、野菜、花き、果樹の各作物について、栽培技術（土壌管理・施肥技術など）や病虫害防除対策の基本を、また病虫害防除の現場の写真をプロジェクターで確認するなど、分かりやすく講義を受けた。

技術実習では、果樹のせん定についてのポイントを学び、実際にほ場で作業を行った。せん定は、直売所生産者への果樹栽培指導の上で生かせる技術であり、大変参考になった。

6日間の研修を通して参加者は「基礎的な内容から、新技術まで幅広く勉強できた。今後の部会活動など現場で生かし農家の役に立ちたい。また、他JAの営農指導員と交流を深めることができた」などの感想が聞かれ、参加した営農指導員の今後の活動が大いに期待される。



柿のせん定作業を行うJA営農指導員

<http://www.zenchu-ja.org/>

## 2005年度 「第1回 経理学校」を開催

12月13日(火)～15日(水)の3日間と1月24日(火)、25日(水)の2日間、のべ5日間50時間にわたり、県民会館にて兵庫県生協連主催の「第1回経理学校」を開催し7会員生協7名が受講しました。この経理学校は、会員生協の経理担当者の人材育成をめざして生協の経理実務の基礎からしっかり学ぶことを目的に、今年度初めて開講したものです。

12月13日(火)、MMコンサルティング三宅充氏、コープこうべ経理部中井茂章氏のお二人を講師に、9時～21時までトータル50時間にわたる研修がスタートしました。初日の講義では、生協の事業、簿記の目的、勘定と勘定科目など生協簿記の基礎知識をみっちり学習し、講義の2日目は、取引と仕訳、供給高と供給未収金、仕入高と買掛金など練習問題を解きながら学習しました。講義3日目は、2日間に学んだことの復習になる簿記演習から始まり、決算について試算表の作成や商品の棚卸しと供給原価の計算、減価償却など学習し12月の講義を終了しました。

約1ヶ月ぶりに再会した1月24日(火)は、12月に学んだことの復習にあたる簿記演習と解説からスタートしました。最終日の25日(水)はこれまでの総まとめの演習と解説のあと、消費税についての講義で締めくくられました。

講義終了後には、西田専務理事から「第1回経理学校修了証」が全員に手渡されました。講義の全過程を修了した受講者からは、「ついていくのに必死だったが、なんとか修了できてよかった。」「第1回の受講者として、今後の仕事の中で活かし、第2回、第3回と続いていくような模範をみせたい。」など意欲溢れる感想もいただきました。経理学校を卒業した受講生は2月に開催する税務経理講習会へとステップアップしていきます。



<http://www.co-op.or.jp/jccu/>



## 行事予定

<変更になる場合があります>

### JF兵庫信漁連

3月14日(火)	全漁連監査～17日 JF マリンバンク専門委員会
15日(水)	14:00～ 兵庫県金融広報委員会幹事会
16日(木)	13:30～全漁連理事会
22日(水)	JF マリンバンク中央本部委員会
23日(木)	13:00～ 3団体役員報酬審議委員会(小会議室)
24日(金)	10:30～理事会(中会議室)
28日(火)	JF マリンバンク支援協会総会
29日(水)	11:00～ 兵庫県金融広報委員会総会
30日(木)	13:00～理事会 PM 共済理事会終了後 3団体共通理事会・監事会 (中会議室)

### 基金協会

3月16日(木)	13:30～ 理事会(中会議室)
28日(火)	中央会総会、全国基金協会 常勤役員参事会議(東京)

### 但馬漁保

3月10日(金)	13:00～ 理事会(但馬漁業センター)
14日(火)	15:00～ 組合長主任者協議会(東京)
28日(火)	制度調査委員会(東京)

### ひょうご豊かな海づくり教会

3月13日(月)	13:30～ 理事会・評議委員会(大会議室)
----------	---------------------------

### JF兵庫漁連

3月13日(月)	第2回わかめ共販
15日(水)	第10回のり入礼会
16日(木)	13:30～全漁連理事会
23日(木)	13:00～ 3団体役員報酬審議委員会(小会議室)
24日(金)	第3回わかめ共販
27日(月)	第11回のり入礼会
30日(木)	13:00～理事会 PM 共済理事会終了後 3団体共通理事会・監事会(中会議室)
4月8日(土)	第12回のり入礼会
22日(土)	第13回のり入礼会

### JFぎょうざい兵庫

3月23日(木)	13:00～ 3団体役員報酬審議委員会(小会議室)
30日(木)	11:30～ 正副組合長会議(共済組合会議室) 13:00～理事会 PM 共済理事会終了後 3団体共通理事会・監事会 (中会議室) PM 漁連理事会終了後 理事会(中会議室)

### 振興基金

3月17日(金)	15:00～ 理事会(中会議室)
----------	---------------------

### 兵庫県

3月15日(水)	13:00～ 但馬海区漁調委(但馬漁業センター)
24日(金)	10:30～常任委員会

### JF共水連兵庫

3月17日(金)	13:30～ 運営委員会(中会議室)
22日(水)	正副会長会議(東京)
23日(木)	10:00～臨時総代会(東京)

### その他

3月24日(金)	14:00～ 淡路水交会総会(淡路水産センター)
4月1日(土)	JF 江井ヶ島・魚住合併

## 平成18年度 兵庫県漁村子弟育英生募集

(財)兵庫県水産振興基金

(財)兵庫県水産振興基金では平成18年度育英生を次のとおり募集します。

### 1. 応募資格

- ①県下の漁業協同組合又は同連合会に所属する「組合員」、「職員」又は「その子弟」、「遺族」であり、高校又は大学等に在学(入学予定)し、所属組合長が育英生として適当と認めた者。
- ②ただし、日本育英会等から奨学金を受けている者は、本基金の育英生になることが出来ません。

### 2. 貸与金の額

学 別	貸与月額
大 学 生	25,000円
高校生	寄宿生 25,000円
	通学生 25,000円

### 3. 申込方法

所属組合を通じて「育英生予約申込書」、「貸与申込書及び添付書類」を提出して下さい。

提出期日	育英生予約申込書	平成18年3月30日
	貸与申込書及び添付書類	平成18年4月24日

### 4. 育英生の採用決定

本基金選考基準により審査のうえ採否を決定し、5月上旬頃に所属組合を通じて連絡します。

### 5. 育英資金の貸与方法

所属組合を通じて、前期分・後期分をまとめてそれぞれ6月・12月に貸与します。

### 6. 貸与金の返還方法

- ①貸与金は無利息とし、貸与期間終了(卒業)後、1年間据え置き2年目から返還です。
- ②所属組合を通じ、貸与金額に応じて5～10年間の返還となります。

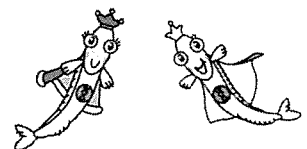
### 7. お問い合わせの方法

詳細については、組合担当者を通じて、当基金までお気軽にお問い合わせ下さい。

なお、「しおり」を各組合あて送付していますので、併せてご覧下さい。

## 編集後記

新平くんと新子ちゃんは今年も頑張っています。  
スーパーの鮮魚コーナーやイベント会場でイカナゴをPRしています。  
見かけたときは、「ガンバレ！」と一声かけてください。



豊富なアイデアと知恵で

# 漁業者のための環境づくりにトライ!



No.35

## JF 家島



姫路市から東西18キロ、姫路港から約30分船に揺られた播磨灘の中央に、漁業と観光の島“家島”があります。揖保川などの河川から栄養が供給される豊かな海では、さまざまな魚が獲れ、あらゆる漁が行われています。

その豊富な漁法の中でも、家島漁協が岡山県牛窓から専門家を招き、特に力を入れているのがノリ養殖です。ノリ養殖を始めて40年の実績を持つ家島漁業協同組合では、養殖技術はしっかりと確立されていたものの、その技術に各漁業者の自己流の方法が加えられていました。そこで、平均単価、水揚げ量、生産枚数、コストなどの細かいデータを取り、それに沿って養殖方法の軌道修正を図り、“基本に忠実なノリ養殖”を実践していったのです。基本をしっかりと守ったことで、確かに手間やコストも増えましたが、その分水揚げ量もぐっと伸びていきました。さらに、消費者の皆様が望まれる商品をお届けするため、ノリの衛生状態を表すデータを公表するなど、衛生管理と品質管理にも力を入れました。結果が数字として表れることで、組合員の意識も徐々に高揚していき、家島のノリ養殖は水揚げ量、品質ともにパワーアップしていったのです。



ノリ養殖に関してだけでなく、家島漁協では新しい漁業の形を模索し、アイデア溢れる様々な活動を展開しています。例えば、海外留学生の漁業研修を実施したり、学校を訪問して子どもたちが海産物と触れ合える機会を提供したりすることもそのひとつです。また、一番外側の防波堤より内側を禁漁区とし、ここに釣り公園を建設する構想も進んでいます。水の流れを止めることなく魚が行き来できる環境に優しい防波堤と漁礁のある釣り公園は、海の環境を守りながら漁業と観光を結びつけ、人の交流を活発にし、島全体を活性化したいという組合長の考えがよく表れた計画となっています。



さて、このように積極的な漁業を展開している家島漁協では、平成12年6月から毎週日曜日、妻鹿漁港にて「とれとれ昼市」を開催しています。家島の鮮度抜群の魚を多くの人に味わっていただこうと始められたこの市は、地元の皆様に変好評で、売り上げ、集客ともに順調な伸びを見せています。しかし、初めから順調だったというわけではありません。最初は客数も少なく、売り上げも低迷し、参加した組合員の多くから採算が合わないのではと出店をやめたいとの声も出たほどです。しかし、新聞広告やちらしの配布、無料感謝デーの開催などで昼市の継続に全力を尽くした結果、半年を過ぎた頃から売り上げが徐々に伸び始めたのです。今では完全に軌道に乗った「とれとれ昼市」ですが、良い魚を求めるお客様が早い時間から来店するため、本来11時の開始時間がどんどん早まるという、好評がゆえの悩みも出てきました。現在は8時開催で落ち着いていますが、広範囲のお客様に



来ていただくためには、もう少し遅い時間からの開催が理想です。現在は2部制での開催も視野に入れ、更なる昼市の発展を目指した取り組みが続けられています。

ところで、これら様々なアイデアを先頭で引っ張っているのが幅広い人脈を持ち、家島漁協の顔とも言える中村組合長。今後は家島全体の発展のために、家島諸島に国や大学の研究機関を置き、海の汚染や生態系を管理する拠点にしたいとの大きな目標を掲げておられます。“漁場環境を自分たちの手で作りあげ、昔のような豊かな海を取り戻す”その思いのもと、家島漁協の様々なチャレンジは今後も続いていきます。



### <漁協メモ>

家島漁業協同組合  
代表理事組合長 中村 庄助  
組合設立日:昭和24年8月25日  
組合員数:正組合員123名、准組合員15名/計138名  
漁獲数量:1,195トン(魚類等) 270トン(乾海苔)

拓 3 March

JF 発行人 兵庫県漁業協同組合連合会 発行所 兵庫県漁業協同組合連合会 (財)兵庫県水産振興基金  
〒652-0844 神戸市兵庫区中之島2-2-1 TEL 078-652-3444 FAX 078-671-6685

URL <http://www.jf-net.ne.jp/hggoren/>